

2026 年度の事業計画書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

特定非営利活動法人東北舞台芸術プロジェクト

1 事業実施の方針

- ・ 舞台公演・巡回公演・教育・研修等の各事業を本格的に実施する。
- ・ プロのアーティストと地域の参加者が協働する公演を通して、地域文化の発信と交流人口の拡大を図る。
- ・ 学校や企業等との連携を強化し、舞台芸術による教育・人材育成を推進する。
- ・ 公演に付随する物品販売等を通して、持続可能な運営体制の確立を目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位：円)
(1) プロ講師・俳優・演奏家と協働したミュージカル公演の企画・実施事業	ミュージカル公演（大人主体）。プロ俳優・演奏家を中心とした舞台を上演し、地域住民に本格的な舞台芸術を提供する。 目的：県外からの招聘により交流人口を増やし、地域活性化を図る。	(A) 2026年7月11日（土）・12日（日） (B) 遊学館ホール（キャパ300名 × 2日公演） (C) スタッフ・出演者約30名	(D) 観客約600名（地域住民・県外来訪者） (E) 600人	2,010,790
(2) 絵本を題材としたミュージカル公演事業	絵本を題材としたミュージカル公演。絵本を原作とした舞台作品を制作・上演し、観客が物語世界を音楽・演技・ダンスを通じて体験できる機会を提供する。 目的：子どもから大人まで世代を超えて楽しめる文化芸術の発信。	(A) 2026年12月13日（日） (B) 東ソーアリーナ（2回公演） (C) スタッフ・出演者約40名	(D) 観客約800名（子ども・保護者・一般市民） (E) 800人	1,539,000
(3) 芸術鑑賞会・巡回公演、並びに体験型巡回公演事業	幼稚園・福祉施設・高齢者施設・地域イベント等を対象に、音楽絵本やミュージカル作品を活用した参加型プログラムを実施。観客と共に歌やダンスを楽しむ体験を提供するとともに、ミュージカル作品を通じて本格的な舞台芸術に触れる機会を創出する。将来的には、小・中・高を対象にした巡回公演へと発展させる。	(A) 年数回（2026年春～冬の間）に随時実施予定 (B) 幼稚園、福祉施設、高齢者施設、地域イベント会場等 (C) 約3～4名（理事2名＋出演者1名、ピアニスト）	(D) 児童・生徒・地域住民（年間延べ200～300名程度） (E) 200～300人	320,000

(4) 学校教育における課外授業・総合学習・総合学習におけるミュージカル導入事業	学校教育における課外授業・総合学習（小学校・中学校・高校）において、ミュージカルを導入し、表現力・協調性・創造性を育む教育プログラムを提供する。	(A) 年数回（2026年度中に随時） (B) 小学校・中学校・高校 (C) 約3～5名（講師・サポート）	(D) 児童・生徒（年間延べ300～500名程度） (E) 300～500人	64,000
(5) 企業・団体向け研修事業	企業・団体を対象に、演劇の手法（即興ワーク・ロールプレイ・表現活動）を活かした研修を実施。参加者のコミュニケーション能力・自己表現力・チームワークを育成し、組織活性化に資する。	(A) 依頼に応じて随時（2026年度中） (B) 企業・団体の研修室、会議室等 (C) 講師2～3名	(D) 企業・団体職員（年間延べ50～100名程度） (E) 50～100人	30,000

企業・団体向け研修事業(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施予定日時 (B) 当該事業の実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	事業費の 予算額 (単位：円)
(1) 公演に付随する物品等の販売	公演に付随して、パンフレット、DVD・Blu-rayなどの記録映像、出演者関連グッズ等を販売し、文化芸術活動の普及と法人の自立的な財源確保につなげる。	(A) 公演開催時（2026年7月・12月） (B) 公演会場（遊学館ホール・東ソーアリーナ等） (C) 3～5名 (代表・制作担当・サポート)	200,000 (撮影・制作費用)
(2) 前号に付帯又は関連する一切の事業		(A) 該当なし (B) 該当なし (C) 該当なし	0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 設立当初の事業年度の事業計画書及び翌事業年度の事業計画書は、それぞれ別葉として作成する。
- 3 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 4 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 5 2の(1)のうち「(D) 受益対象者の範囲、(E) 予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 6 2の(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めているものの、設立当初の事業年度にその他の事業を実施する予定がない場合、「実施予定なし」と記載する